

支部長会議報告(斉藤支部長)

※ 7月15日から本部長会議に変更

平成23年度 第1回支部長会議報告

日 時：平成23年5月29日(日)
14:00～16:00
場 所：ホテルベルナティオ
3階会議室(新潟県十日町珠川)
出席者：(本部)高橋会長、山崎・内村・末利副
会長、高木専務理事、西村・横山常務
理事
(支部長)斉藤(北海道)、吉川(東北)、
辻(中部)、福岡(近畿)、近藤(中国)、
甲斐(九州)、加賀(四国代理)、中山(北
陸)
議長：中山北陸支部長

1. 高橋会長挨拶

4月11日に公益社団法人として正式に登録された。今後、関東8件で新しい地域組織が出来るかもしれないが、支部も引き続き活発な活動をお願いしたい。

2. 本部報告の1 総務委員会 山崎副会長報告

1. 地域組織の設置・運営について
⇒支部との意見交換を行った。
2. 東日本大震災の復興支援への取り組みについて
⇒防災会議を立ち上げた。6月30日の総会で東日本大震災の復興支援に向けた取り組みについて報告の予定。

3. 本部報告の2 高木専務理事報告

1. 今年の二次試験受験者は、2,000人強、減少の予定。(高木常務)

4. 支部報告

1. 北海道支部
 - ・事務局長の交代報告(大谷事務局長から森事務局長へ。
東日本大震災について支部防災委員会を中心に地域への提言についてとりまとめを開始する。
2. 東北支部
 - ・東日本大震災に関する支部としての取り組みについて。
 - ・総会報告。
3. 中部支部
 - ・第53回定時総会報告。
4. 近畿支部
 - ・総会報告、福岡支部長再任報告。
 - ・東日本大震災関連行事開催報告。
5. 中国支部
 - ・総会報告、近藤支部長再任報告。
6. 四国支部
 - ・会員拡大目標400名を目指す。
7. 九州支部
 - ・第17回西日本技術士研究業績発表会について。
8. 北陸支部
 - ・支部組織について、本部で2年以内に検討することについて了承。
 - ・本部実行委員会の開催時間について、支部委員の出席可能時間を考慮して欲しい。
 - ・新役員紹介。

5. その他

- ・公益社団法人への組織名称の正式変更は、7月15日とする。
- ・次回支部長会議は9月27日(火)13:30から第二萱出ビル会議室で開催とする。

理事会報告(能登理事)

平成23年度 第2回

日時：平成23年7月14日(木)
13:00～17:30
場所：萱手第2ビル5F会議室
議題：(主なもの)

【審議事項】

- ①相談役、顧問、参与及び審議員の選任、地域本部長、部会長の委嘱、その他委員会委員の委嘱等
⇒すべて原案通り了承された。
- ②会員の入会について
⇒原案通り承認された。

【報告事項】

- ①東日本大震災復興支援活動状況
⇒大元防災支援委員会委員長から資料に基づき、これまでの活動経過、今後の活動予定について説明があった。
- ②平成23年度技術士第二次試験受験申込状況
⇒事務局より、34,276名(前年比2,156名減)の申込があったこと、JABEE修了者の申込は616名であったこと等の報告があった。
- ③神奈川県支部設置に関わる発議
⇒清水総務委員長より、神奈川県の正会員56名から支部設立の発議があり、当該地域正会員に賛同の確認を行っている旨の報告があった。
- ④外部委員会の推薦
⇒事務局からJABEE国際委員会委員への委員推薦について報告があった。
- ⑤会員等の入退会状況
⇒事務局から、平成23年5月末現在、正会員13,965名、準会員3,606名、賛助会員164社であるとの報告があった。

平成23年度 第3回

開催日時：平成23年9月15日(木)
13:00～16:40

場所：萱手第2ビル5F会議室
議題：(主なもの)

【審議事項】

- ①参与の選任について
⇒新たに3名の参与の選任が了承された。
- ②神奈川県支部の設置について
⇒神奈川県における支部設置についての賛同者が62%であり要件を満たしていることから支部設置を承認することとなった。
- ③関東甲信地域における県支部の役員定数について
⇒県支部役員数は10名以上30名以内とされており、各県正会員数、現行の地域本部役員数、現行の県技術士会役員数等を参考に、各県ごとに役員数を定めることとし、原案通り了承された。
- ④男女共同参画推進委員会並びに広報戦略特別委員会におけるワーキンググループの設置、グループ員の選任について
⇒原案通り承認された。
- ⑤APEC エンジニア審査委員会設置運営規則の制定、道委員長の委嘱、モニタリング委員会運営規則の変更等
⇒原案通り了承された。

【報告事項】

- ①平成23年度技術士第二次試験筆記試験結果報告(速報)
⇒総監部門を除く20部門で22,971名(うちJABEE課程修了者512名)、総監部門で3,719名の受験者数であった旨報告があった。約1,300名の減となっている。
- ②平成23年度技術士第一次試験受験申込状況
⇒22,745名の申込があり、昨年度より4,500名の減となっているとの報告があった。
- ③創立60周年記念第38回技術士全国大会会結果報告(速報)
⇒3日間の参加者は、来賓約50人を含み約550名(うち26日：約500名、パーティ：約310名)であったとの報告があった。
- ④世界工学会議2015(WECC2015)について

⇒日本工学会より WECC2015（京都開催）の発
起人就任のお願いがあり、承諾したとの報告が
あった。

⑤地域組織の設置運営に関する手引きの変更につ
いて

⇒正会員数が少数の県に置いては、発議者が県所
属正会員の 30%を超えている場合、賛同確認
作業を省略できるよう、手引きを変更する旨報
告があった。

⑥地域組織役員の兼務制限に関する規則変更及び手
引きの制定

⇒地域組織の設置運営に関する規則の第 10 条
（役員の兼務制限）の一部変更について報告があ
り、次回理事会で検討することとした。

⑦ JABEE 課程及び理系学生への広報活動の推進方
法と体制について

⇒広報戦略特別委員会より説明があった。

⑧常設委員会等報告

⇒各委員会から活動状況の報告があった。

⑨会員等の入退会状況

⇒事務局から、平成 23 年 7 月末現在、正会員
14,089 名、準会員 3,609 名、賛助会員 164
社であるとの報告があった。